

## 在宅移行支援

### ◆◆◆ 対 象 ◆◆◆

当院入院中から、家へ帰ることを目指しているお子さん

#### ■ ポジショニング・呼吸理学療法

体に力が入り過ぎてしまうお子さんや、力が入らず自分で姿勢を変えることが出来ないお子さん、痰が溜まりやすいお子さんの場合、変形の進行や呼吸の増悪リスクがあるため、安楽に過ごせる姿勢作りを行います。

また、必要に応じて家で行える呼吸理学療法を指導します。

家でも行えるように、ご家族と練習をしたり、在宅生活を支えてくれる医療関係者やサービス関係者に、指導を行います。



#### ■ 物品準備・補装具作製

おうちで使う椅子やベビーカー、チャイルドシート等、おうちでの生活や移動のために必要な物品準備のお手伝いをします。

また、呼吸器を使用している場合は、呼吸器を乗せて移動できる方法を検討し、ベビーカーの加工や、バギー等の新規作製を進めていきます。

ベビーカーやバギー、車への実際の移動練習も行います。



#### ■ 退院前指導・家屋調査

在宅移行練習を進めているお子さんが退院目前となった際に、お家へ訪問し、お子さんが過ごす環境について、実際の場でご家族と検討し、指導を行います。

特に、呼吸器を使用しているお子さんの場合は、車から家までの移動方法の確認や、呼吸器等の配置、入浴時の対応方法、緊急時の対応方法等、病棟看護師・療育支援部看護師・呼吸器関係の業者と一緒に検討します。